

西小 西小学校だより

教育目標「正しくたくましく」・重点目標「チャレンジ！」

令和7年度
十日町市立西小学校
No.2
R7/4/23 発行
(文責:校長 山岸繁)

33人の新1年生が入学しました！ 元気のよい返事が体育館に響きました！

4月8日、令和7年度の入学式を行いました。33人の1年生のみなさん、保護者のみなさん、ご入学、誠におめでとうございました。

入学式の入場では、緊張した表情が多かったようですが、担任の近藤先生からの1年生を紹介する呼名では、体育館に響く

元気な返事が多く、とっても頼もしく思いました。

翌日からは普通登校が始まり、6年生の助けも受けながら学校生活がスタートしています。初めての給食もスムーズに準備を終え、おいしそうに食べています。少しずつ学校生活に慣れてきています。



入学式(4/8)



6年生と遊ぶ(4/10)



初めての給食(4/11)

当面の予定

- 4/24(木)1年生を迎える会
- 4/25(金)学習参観、PTA 総会、学年保護者会(全校5限後下校)
- 4/28(月)家庭確認日①(全校 15:00 下校)
- 4/30(水)家庭確認日②(1年 14:15 下校、2-5年 15:00 下校)
- 5/ 1(木)家庭確認日③(全校 14:40 下校)
- 5/ 7(水)全校朝会、委員会(5・6年)
- 5/ 8(木)尿検査(2次)
- 5/ 9(金)避難訓練、引き渡し訓練(14:50 ~15:20 下校)、学校運営協議会
- 5/14(水)南中学校区協議会(1年 14:15 下校、2-5年 15:00 下校)、南中学校区 PTA 役員懇談会
- 5/15(木)歯科検診(全校)
- 5/18(日)家読の日
- 5/19(月)心臓検診(1、4年)
- 5/21(水)内科検診(1-3年)、委員会(5・6年)
- 5/23(金)馬場上オリンピック前日準備(1-5年 13:40 下校、6年 14:40 下校)
- 5/24(土)馬場上オリンピック
- 5/26(月)振替休業日
- 5/27(火)(馬場上オリンピック予備日)

PTA環境整備作業、 ありがとうございました

4月20日、早朝からの環境整備作業に、多くの保護者の皆様からご協力いただき誠にありがとうございました。プールのフェンスの設置、グラウンドの清掃や側溝さらいなど、とても助かりました。

また、校舎内の清掃に来てくれた子どもたちもたくさんいて、みんなで西小をきれいにしました。参加した子どもたちも、ありがとうございました。

校舎回りの雪も消え、いよいよ来月の馬場上オリンピックに



向けて始動します。今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力をいたたくことが多々あるかと思えます。どうぞ、よろしくお願いたします。

また、25日は、今年度最初の学習参観とPTA総会を予定しています。多くの皆様のご来校をお待ちしております。

発達通級指導教室「すまいる」開設

〜特別支援教育の充実を目指して!〜



映画「トップガン」「ミッシェンインポッシブル」の主演、トム・クルーズさんをご存じでしょうか。ハリウッドスターの彼は、私たち世代としては大学の頃からのトップスターです。

その彼は、「失読症」という文字を読むことに困難さがある障がいを抱えています。小さい頃はこれがもとでいじめを受けた経験もあるそうです。俳優になっても失読症のため、脚本の文章が理解できないので、台詞を覚えるときは全てテープに録音し、繰り返し聞いて覚えたそうです。彼は自らの困難さを克服し、ハリウッドスターへ上り詰めたのです。

彼のような学習の困り感だけでなく、人とのコミュニケーションや自分自身の感情・行動のコントロールなどで困り感を抱えている人はたくさんいます。最近では多くの有名人が自らの発達障がいを告白しています。このような発達障がいは、子

どもの頃だけの特性でなく、大人になっても続いていく困り感や困難さなのです。

こういった発達上の困り感、一人一人の教育的ニーズに応じた教育も特別支援教育です。目や耳、体に不自由さがある子どもや病弱な子どもだけを対象としているのではなく、学習の困難さ、人とのコミュニケーションやつきあい方、感情のコントロールの困難さなど、一人一人の教育的ニーズに応じた教育が特別支援教育です。だから、どの子にも誰にでも必要な教育と言えるのです。

今年度、西小学校に発達上の困り感を対象とした発達障がい通級指導教室を開設し、特別支援教育のさらなる充実を目指します。

「漢字を覚えられない」「数の構成が理解できない」「授業中に勝手に動き回る」「何か思いつくと勝手に話し始める」「机の中がめちゃくちゃ

やで、自分の道具を片付けられない」「納得できないことがある」と、暴言や乱暴な行為をする」など、発達に学年不相応な言動や行動が頻繁にあり、困り感を抱えている子どもは、どの学級にも在籍しています。

本人は、なぜやってしまうのか分からない、やってはいけないと頭では分かっているにもかかわらず、繰り返して漢字を練習しても頭に残らない、何度やっても忘れてしまうなど教育的ニーズは一人一人によって多種多様です。

そういった困り感のあるお子さんに対し、週1〜2回、自教室から移動し、個別に学ぶ場が

通級指導教室「すまいる」です。そこでは、専門の先生から

困り感に応じた学習や困難さを克服するためのトレーニングなどを受けることができます。そして、困り感がある程度解消され、通級教室でのトレーニングが必要でなくなれば通級教室終了となります。

千手小で通級指導教室「すまいる」を開設した西潟教諭が、西小で「すまいる」教室を開設します。25日の学習参観後にも説明させていただきますが、お子さんの困り感などの相談や通級教室についての問い合わせがありましたら、いつでもご連絡ください。

〜西小「学校日記」〜

西小のHPも
ご覧下さい



交通安全朝会(4/11)

警察の方から「渡るよサイン」について、丁寧に指導していただきました。交通事故のないようご家庭でもご指導をお願いします。



全校朝会「赤白抽選会」(4/24)

今年の馬場上オリピックの赤組・白組が決まりました。本格的に練習が始まります。